



福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーに輝きを

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：高橋勇雄 ■幹事：吉田和義
- 会報委員長：伊藤弘子 ■副委員長：笠 雅樹
- 委員：丹治洋子 赤間浩一 菅野清敬 菊地和宏 三瓶弘樹

第25回例会

平成27年1月5日(月) ウェディング エルティ

■会員/72名 ■出席/48名 ■出席率/66.67% ■メークアップ/24名 ■修正/72名 ■修正率/100.00%

本日のプログラム

◆合同例会◆

12:30 開会点鐘

国歌斉唱

ロータリーソング(奉仕の理想)

会長あいさつ

ホストクラブ会長 高梨 哲男

来賓並びに参加クラブ紹介

来賓あいさつ

福島県知事 内堀 雅雄 様

福島市長 小林 香 様

閉会点鐘

◆祝 宴◆

あいさつ

ガバナー 野崎 潔

祝奏

アリッシュハープ演奏 月輪まり子様

鏡開き

乾杯

「手に手つないで」

本日のソング 『奉仕の理想』

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄よ
我等のロータリー ロータリー



◆会長あいさつ◆



高梨 哲男 会長

皆様あけましておめでとうございます。例年に比べこのRC新年会を5日に設定しお忙しい中、多数のロータリアン・内堀知事・小

林市長を来賓に迎えホストクラブを代表して感謝を申し上げます。東日本大震災、それに伴う原発事故から丸4年を迎えるにあたり、経済は膠着が続き円安・海外志向への不満もあり、財政出動、大胆な金融緩和の結果待ちと共に成長戦略はまだ足踏みをしています。年の始めは、様々な課題が満載しており、復興を異口同音に呼びますが、我々県民にとって常に意識の中にあり永遠の課題となり、年月の経過と共に風評・風化も進みつつあります。我々の使命は端的に言えば奉仕を進行させ実現する事、大きく言えば日本の政財界はもとより、世界を巻き込んだシグナルとスルを示し、洞察力を発揮し正しい判断による客観性と同一視できる行為こそが求められる事です。現実的平和主義やボトムアップ経済主義を一丸となって目標とする気持ちを組み、イノベーション加速やチャレンジという言葉が空語にならぬよう、福島の復興がより進みロータリアンの奉仕が具体的に目にみえる形のものとなりますよう、未年は辛抱の年といわれますが、意識が高まり、年末には「今年は喚起できよい年だった」と思えるよう、年頭の挨拶と致します。

◆来賓あいさつ◆

福島県知事 内堀 雅雄 様

新しい年の初めに当たり、ロータリークラブの皆様の御多幸を心からお祈り申し上げます。皆様は、地域に根ざした社会奉仕活動を始め、様々な活動を積極的に展開され、明るい地域社会の確立に大きく御貢献を頂いており、深く敬意と感謝の意を表します。震災から4度目の新年を迎えました。昨年は、福島市内を拠点とする福島フットボールFCがサッカーJ3に参入した他、日本陸上競技選手権大会も開催され、本県勢の戦いぶりは、県民を大いに勇気付けてくれました。また、東北中央自動車道を始めたとした福島県の復興を力強

く後押しする基幹インフラや、再生可能エネルギーや医療関連産業、環境回復といった未来を創造する拠点施設の整備も着実に進展しております。さらに、今春には県内各地でデスティネーションキャンペーンが本番を迎えるなど、明るさが更に増してまいります。今年、厳しい状況に果敢にチャレンジしながら、こうした「光」の部分をもより大きく広げ、県民の皆様が復興をより実感できる1年にしたいと考えております。皆様の活動は、地域社会の繋がりを深め、これからの福島県の復興を牽引する原動力となるものです。今後とも地域社会の発展のために一層お力を尽くされ、また県政に対しましても、更なる御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、ロータリークラブの益々の御発展と、皆様の今年一年の御健勝、御活躍を心からお祈り致しまして、新年の挨拶と致します。

福島市長 小林 香 様

皆様、新年明けましておめでとうございます。本日は、市内8ロータリークラブの新年合同例会にお招き頂き、誠にありがとうございます。

さてこの間、私は復興をより一段と加速させ、全ての市民の皆様が福島市に住んでよかったと実感して頂けるよう、「みんなが誇れる県都ふくしま」の実現に向けて一心に取り組んで参りました。そして、「いのちを大切にすまち」、「女性が活躍できるまち」、「子どもと高齢者を大切にすまち」、「活力溢れるまち」の4つを柱とした重点施策を推進することにより、震災前にも増して賑わいと活力溢れる未来志向のまちづくりを進めております。平成29年4月を目途に中核市への移行を目指す他、県都に相応しい福島駅周辺のまちづくりの検討、更には企業誘致などによる雇用の創出や子育てと女性が働きやすい環境整備の為の事業など、交流人口の拡大や少子化・人口減少社会への対応にも取り組んで参りたいと考えております。しかし、これらの事業を果敢に実行する為には、「市民主役の市政」を基本としながら、市民の皆様のご協力と自主的・主体的な取り組みも必要不可欠であります。本日お集まりの皆様は、長年に渡り社会貢献活動を続けてこられたという歴史と伝統をお持ちです。ロータリアンの皆様の崇高な理念と社会奉仕の姿勢は、地域に元気をもたらす活力であると感じております。これまでの皆様の取り組みに感謝と敬意を表すると共に、地域づくりの主役として今後益々のご活躍にご期待を申し上げる次第です。どうか、市内各ロータリークラブの皆様には、より一層相互理解と連携を深められ、今後も本市発展の為ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様にとりまして、希望に満ち、健康で幸多き年でありますよう心からご祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。



◆新年例会◆

新年合同例会が終了後、15時より『おりおり』にて、福島南ロータリークラブの新年会が行われました。



今月のプログラム

- 1月14日(水)新会員入会式、誕生祝い、ロータリーの友読みどころ、成蹊高校奨学金授与、ガバナー補佐訪問
- 1月21日(水)ポールハリス追悼例会 21RC 合同例会
- 1月28日(水)クラブフォーラム(長期戦略について)、IAC 最終例会

※ 地区情報

- 1/24 第一分区新会員セミナー(福島中央RCホスト)
- 1/29 福島 21RC 創立14周年記念例会